

シンポジウム

外国人女性の孤立出産問題を考える

広島県では近年、立て続けに技能実習生の孤立出産による事件が発生しました。事件の背景にはいったい何があったのでしょうか。新たな事件を防ぐためには何が必要なのでしょうか。専門家を招いて事件を検証し、共生社会を築く私たちに求められる意識と行動について、皆さんと考えてみたいと思います。

日時：2024年12月8日（日）13：30～16：00

（受付開始13：10）

場所：広島市留学生会館
2階研修室

（広島県広島市南区西荒神町1-1 広島駅徒歩約5分）

聴講料：無料



総合司会 広島文教大学准教授 清水克之

基調講演

演題『実習生や留学生の「産む／産まない」の自己
決定を支える：支援者が知っておくべきこと』

講師 上智大学教授・社会福祉士 田中雅子さん



シンポジウムパネリスト

司会 広島文教大学教授：岩下康子

上智大学教授：田中雅子さん

広島県弁護士：坂本慶太さん

妊娠SOSひろしま：森川身江子さん

福山ユニオンたんぽぽ：武藤貢さん

スクラムユニオン・ひろしま：土屋信三さん

TECS技術者育成協力会：松本聡さん



申込方法：当日参加可能ですが、資料等の準備もあるため、事前のお申し込みをお願いします。

上記QRコードを読み取り、必要事項をご記入下さい。

メール連絡及びお問い合わせ先： yiwashita@h-bunkyo.ac.jp（広島文教大学 岩下）

主催：広島文教大学外国人労働者を考える会 後援：広島市・広島文教大学・独立行政法人国際協力機構
中国センター（JICA中国）・（公社）広島県社会福祉士会

本シンポジウムは橋本財団による助成金にて実施しています